

REGZA Phone IS04

OS アップデート手順書

～ IS04 本体のみで行う方法（AndroidOS2.1 からのアップデートの場合）～

このたびは、REGZA Phone IS04（以下「IS04」とします）をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

IS04 の本体 OS を Android OS 2.1 から Android OS 2.2 にアップデートするための OS アップデート手順をご説明いたします。

Android OS 2.1 から Android OS 2.2 へ OS アップデートする場合は、IS04 の Wi-Fi または 3G(パケット通信)を用いて行うことができます。本手順書ではこの手順についてご説明いたします。

OS アップデート実行前のご準備

■Wi-Fi の利用について

IS04 本体のみで Android OS 2.1 から Android OS 2.2 へアップデートする場合は、3G(パケット通信) を用いて行うことができますが、

Wi-Fiが利用できる場合はWi-Fiの利用をおすすめいたします。

※Wi-Fiを使用した場合は、パケット通信料はかかりません。また、アップデートの為の書き換えパッケージのダウンロード時間が短縮されます。

■3G(パケット通信)の利用について

3G(パケット通信)を利用する場合、大容量のパケット通信が発生するため、必ずパケット通信料定額サービスへご加入の上実行してください。パケット通信定額サービスに加入していない場合、パケット通信料が高額となります。

また、パケット通信の使用状況によって、パケット通信の速度規制が適用される場合があります。

次ページの「3G(パケット通信)を使用する場合のご注意」もあわせてご確認ください。

■microSD カードの挿入について

OS アップデートの前に microSD カードを取り付けてください。microSD カードの空き容量は 1.5GB 以上確保してください。

■本体電池残量について

OS アップデートは、IS04 本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が 50% 以下の場合、OS アップデートに失敗することがあります。

■端末内部のメモリ空き容量について

端末内部のメモリ空き容量が 50MB 以下の場合には OS アップデートに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して、空き容量を増やしてください。

OS アップデートについてのご注意（必ずお読みください）

●OS アップデート実行前のご注意

- OS アップデートはお客様の責任において実施してください。
- OS アップデートを行うと、Android OS 2.1 に戻すことはできません。また、Android OS 2.2 上のソフトウェア更新についても、更新後に元のソフトウェアに戻すことはできません。
- OS アップデートのソフトウェアは IS04 専用です。IS04 以外では実施しないでください。
- Android OS 2.1 で動作しているアプリケーションの Android OS 2.2 上での動作は保証できません。アプリケーションの対応 OS などをご確認の上、OS アップデートを行ってください。
- OS アップデートは IS04 本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS アップデートを実行する前に、IS04 本体データのバックアップをおすすめいたします。本手順書の最後には参考として代表的なデータのバックアップ/リストアについて記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/リストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- OS アップデートアプリ(後述)の起動時に、ネットワークにアクセスして最新のアップデートを確認します(約 2Kbyte のデータをダウンロードします)。このとき、3G(パケット通信)でアクセスする場合には、パケット通信料が発生します。

●3G(パケット通信)を使用する場合のご注意

- ・OS アップデート中にダウンロードする書き換えパッケージのサイズは、約 295Mbyte です。
- ・大容量のパケット通信が発生するため、必ずパケット通信料定額サービスへご加入の上実行してください。
パケット通信料定額サービスに加入していない場合、パケット通信料が高額となります。
- ・パケット通信の使用状況によって、パケット通信の速度規制が適用される場合があります。
- ・書き換えパッケージのダウンロードは、電波状態の良い環境で実行してください。
- ・書き換えパッケージのダウンロード時間の目安は 60 分～90 分程度ですが、電波状態や通信状態によって大きく異なります。
- ・書き換えパッケージのダウンロードを開始するときに Wi-Fi ネットワークに接続している場合は、Wi-Fi を使用してダウンロードします。

●OS アップデート実行中のご注意


- ・OS アップデート中は、故障の原因になりますので、絶対に IS04 本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- ・OS アップデート中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- ・OS アップデート中は、他のアプリケーション(アラームなど)が起動しないように設定しておいてください。
- ・書き換えパッケージダウンロード完了後、OS アップデートが完了するまでの所要時間は約40分です。ただし、書き換えパッケージダウンロードに必要な時間はお客様の利用環境によって異なるため含まれません。

●OS アップデート実行後のご注意

- ・OS アップデート後、ソフトウェア更新完了通知が自動的に富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社は送信された情報を OS アップデート以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- ・画面が暗くなり、一切の操作ができなくなった場合、OS アップデートに失敗した可能性があります。お手数ですが IS04 が使用できなくなった場合は、au ショップもしくは PiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- ・OS アップデート実施の場合、OS アップデート後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OS アップデート完了後、再度設定を行ってください。
- ・LISMOアプリ/LISMO WAVEアプリをご利用されているお客様は、IS04 Android2.2 専用LISMOアプリ/LISMO WAVEアプリにバージョンアップする必要があります。詳しくは、パソコンからアクセスする場合は http://lismo.jp/is04_pc を、IS04 からアクセスする場合は <http://lismo.jp/is04>をご覧ください。
- ・OSアップデートにより、Eメール機能がアップグレードします。詳細については下記URLをご参照ください。

IS04 OSアップデート トップページ <http://spf.fmworld.net/is04-22/>

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

① ホーム画面で  →「設定」→「端末情報」→「ベースバンドバージョン」

(A):「5015.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合: 手順2へ

(B):「5011.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合: 別途、ソフトウェア更新が必要になります。

以下をご確認いただき、ソフトウェア更新を実施してください。ソフトウェア更新を行ったあと、手順2へ

「5011.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合、OS アップデートを行うにはソフトウェア更新を実施していただく必要があります。ソフトウェア更新の手順については下記 URL をご覧ください。

http://www.au.kddi.com/seihin/up_date/kishubetsu/au_info_20110616.html

(C):「5014.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合: 3G(パケット通信)を使用したアップデートはできません。

以下をご確認いただき、必要な手順をご確認ください。

・Wi-Fi のみ使用する OS アップデートの手順については、別の手順書となりますので、以下のページから「IS04 本体のみで行う方法 (AndroidOS2.2 からのアップデートの場合)」を入手してください。

<http://spf.fmworlworld.net/is04-22/>


・「5014.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合は、ケータイアップデートを使用して最新のソフトウェアに更新することもできます。手順については、下記 URL より、IS04 の項目をご参照ください。

http://www.au.kddi.com/seihin/up_date/kishubetsu/

※ 「端末情報」に「ベースバンドバージョン」が「5014.1907.39」と表示されていた場合、OS アップデートは完了していますので以降の手順を行う必要はありません。




2. microSD カードと端末内部のメモリ空き容量を確認する

① ホーム画面で  →「設定」→「SD カードと端末容量」

microSD カードは 1.5GB 以上、端末内部は 50MB 以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

3. <Wi-Fi を利用できる場合>Wi-Fi をオンにして利用可能な状態にする

手順3は、Wi-Fi を利用できる場合に行ってください。Wi-Fi を利用できない場合や、分からない場合は省略し、手順4へ

① ホーム画面で  →「設定」→「ワイヤレス設定」

② 「Wi-Fi」にチェックを付け、「OK」をタップ

③ 「Wi-Fi 設定」をタップ

④ Wi-Fi ネットワークを選択し、「接続」をタップ

※ Wi-Fi 機能の利用については『IS04 取扱説明書』内にある「機能設定」-「無線 LAN 機能を利用する」をご確認ください。

※ Wi-Fi が利用できる場合は、Wi-Fi の利用をおすすめいたします。


4. OS アップデートアプリをダウンロードする

ISO4 の標準ブラウザで次のホームページにアクセスしOS アップデートアプリをダウンロードしてください。

FMWORLD ⇒ 携帯電話 ⇒ ISO4 ⇒ ご紹介トップ ⇒ OS アップデートトップ
(<http://spf.fmworl.net/is04-22/>)

※お買い上げ時に ISO4 本体のブックマークに登録されている FMWORLD からアクセスできます。

既に OS アップデートアプリをインストール済みで、そのアプリのバージョンが Ver.3 ではない場合は再ダウンロードが必要です。本手順に沿って OS アップデートアプリをダウンロードしてください。

なお、アプリのバージョンは、 → 「設定」 → 「アプリケーション」 → 「アプリケーションの管理」をタップすることで確認できます。

① ISO4 の標準ブラウザで、OS アップデートトップページにアクセスし、「OS アップデートアプリダウンロードページへ」ボタンをタップして注意事項を確認の上、au one Market に遷移する

※au one Market アプリのバージョンアップが必要となる場合がございます。画面の指示に従い、アプリをアップデートした後、再度 au one Market に遷移してください。

※アプリをダウンロードするには、au one-ID が必要となります。ISO4 から「設定」→「au one-ID 設定」で au one-ID を作成し、ISO4 に設定することができます。詳しくは『ISO4 取扱説明書』内にある「初期設定」-「au one-ID を ISO4 に設定する」をご確認ください。

② 「OS アップデートアプリ」であることを確認してから、「無料」→「はい」をタップ

アプリがダウンロードされます。OS アップデートアプリが ISO4 内にインストール済みの場合、「無料」ではなく「最新バージョンにアップデート」と表示されるケースもあります。その場合は、「アップデート」をタップすると、新しいアプリがダウンロードされます。

※「無料」をタップした後、「ご利用いただくには au one ID を設定いただく必要があります。」と表示された場合は、au one-ID が設定されていません。au one-ID を設定するには、『ISO4 取扱説明書』内にある「初期設定」-「au one-ID を ISO4 に設定する」をご確認ください。



※au one Market のダウンロード画面は実際とは異なる場合がございます。

③ ダウンロード完了後、自動的にインストールが開始されます。




アプリケーションのインストールが完了すると「アプリ起動」と表示されます。

5. OS アップデートを実行する

OS アップデートは、IS04 本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が 50% 以下の場合、OS アップデートに失敗することがあります。

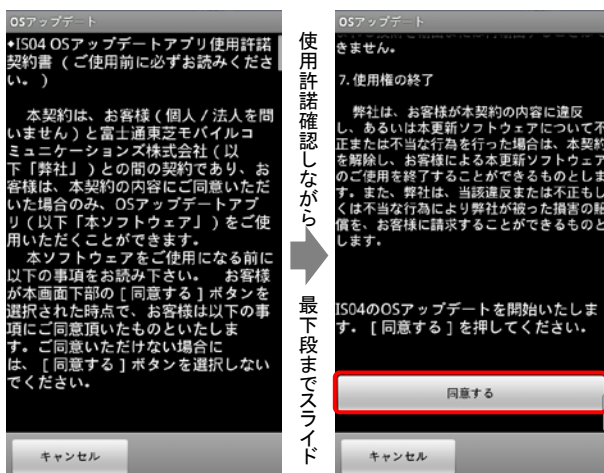
OS アップデート中は、他のアプリケーション(目覚まし時計など)が起動しないように設定しておいてください。

- ① ホーム画面で  →「OS アップデート」→「ネットワークに接続して、最新のアップデートを確認します」にて、「次へ」をタップ

※OS アップデートアプリは、起動時にネットワークに接続して最新のアップデートを確認します。このとき、約 2Kbyte のデータをダウンロードします。



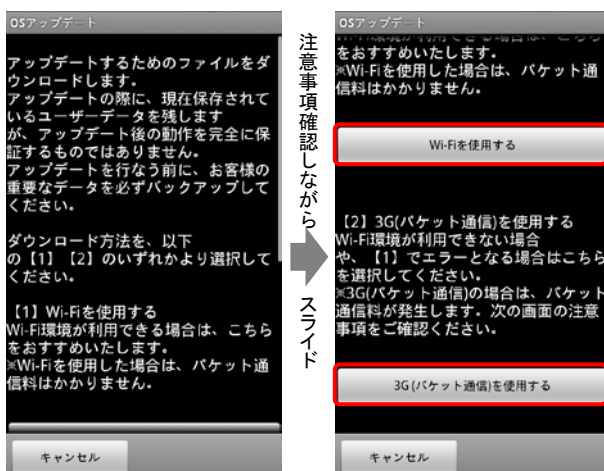
- ② 使用許諾を確認した後に「同意する」



- ③ 画面の注意事項を確認した後に、「Wi-Fi を使用する」または「3G を使用する」をタップ

Wi-Fi を利用できる場合は、「Wi-Fi を使用する」をタップしてください。Wi-Fi の設定および Wi-Fi ネットワークの接続を確認して、Wi-Fi によるダウンロードを開始します。

Wi-Fi を利用できない場合や、「Wi-Fi を使用する」を選択するとエラーが表示される場合は、「3G を使用する」をタップしてください。

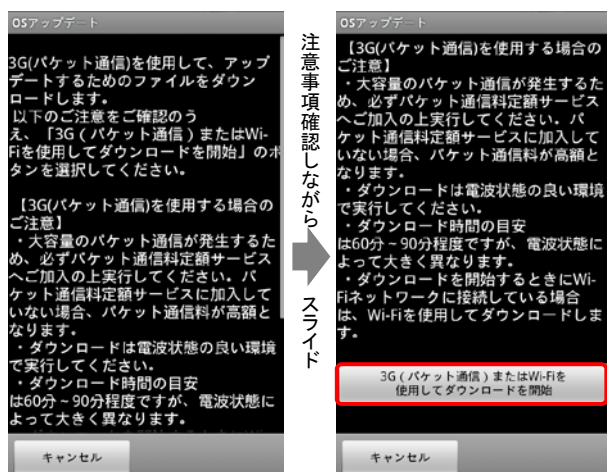


④ 「3G を使用する」を選択した場合、画面の注意事項を確認してから、「3G(パケット通信)またはWi-Fi を使用してダウンロードを開始」をタップ

タップすると、3G(パケット通信)を使用してダウンロードが始まります。

【3G(パケット通信)を使用する場合のご注意】

- ・大容量のパケット通信が発生するため、必ずパケット通信料定額サービスへご加入の上実行してください。
パケット通信料定額サービスに加入していない場合、パケット通信料が高額となります。
- ・ダウンロードする OS アップデート用書き換えパッケージのサイズは、約 295Mbyte です。
- ・パケット通信の使用状況によって、パケット通信の速度規制が適用される場合があります。
- ・ダウンロードは、電波状態の良い環境で実行してください。
- ・ダウンロード時間の目安は 60 分～90 分程度ですが、電波状態や通信状態によって大きく異なります。
- ・ダウンロードを開始するときに Wi-Fi ネットワークに接続している場合は、Wi-Fi を使用してダウンロードします。



⑤ 書き換えパッケージのダウンロードが開始されます。

OS アップデート用書き換えパッケージが、③・④で選択した方法でダウンロードされ、microSD カード内に自動的に解凍されます。

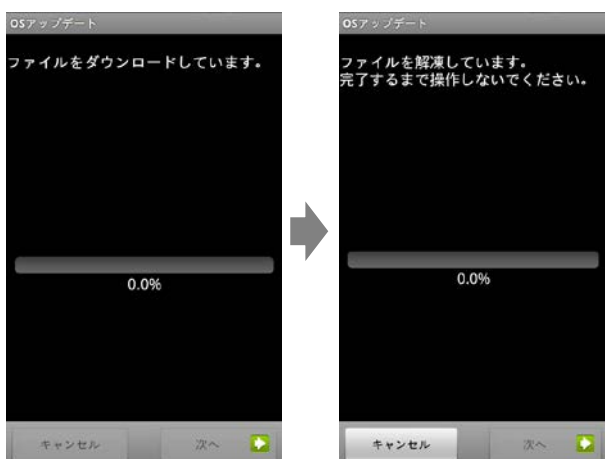
(OS アップデート用書き換えパッケージのダウンロードサイズ: 約 295MB)

(ダウンロードしたパッケージの解凍時間: 約 20 分)

※ ダウンロードにかかる時間はお客様の環境により異なります。

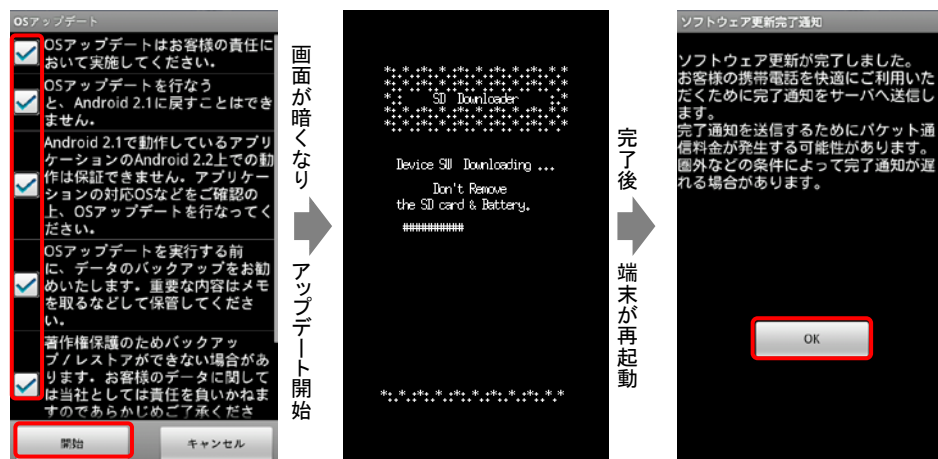
※ ネットワークが混雑しているとダウンロードに失敗することがあります。時間をおいて、手順①から操作し直してください。

※ ファイル解凍中は、ご確認項目一覧画面が表示されるまで端末を操作しないでください。



⑥ 確認した項目にチェックをして「開始」→「OK」をタップ

「開始」をタップすると自動的に画面が暗くなり、しばらくすると「SD Downloader」画面が表示されて OS アップデートが開始されます（書き換え処理の所要時間：約15分）。書き換え処理が完了すると IS04 が自動的に再起動します。約5分で端末が起動し、「ソフトウェア更新完了通知」画面が表示されます。



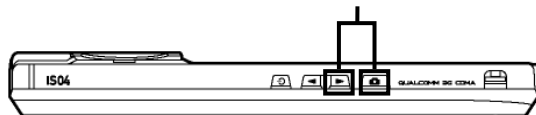
これで、OS アップデートが完了しました。

OS アップデートアプリを実行してエラー画面が表示された場合は、下記 URL に記載されてある FAQ をご参照ください。

<http://spf.fmworld.net/update/kddi/is04/update1/faq/index.html>

※「開始」をタップした後、自動的に「SD Downloader」画面が表示されず、「- Recovery Mode-」画面が表示されるケースがあります。その場合は、IS04 のサイドのキーを利用します。利用するキーは以下の通りです。

この2つのキーを利用します。



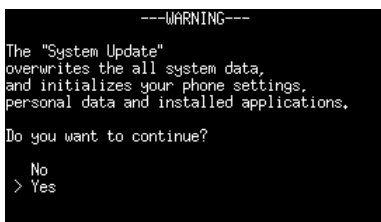
これらの IS04 のサイドのキーを利用し、以下の操作を行ってください。

- ① 「- Recovery Mode-」画面で **1** キーを2回押し、「System update」に「カーソル(>)」を合わせて **2** キーを押します。

「Factory data reset」を行うと、IS04 に登録された各種データが全て消去されますのでご注意ください。



- ② 「- WARNING -」画面が表示されますので、**1** キーを1回押し、「Yes」に「カーソル(>)」を合わせて **2** キーを押します。




WARNING の画面には IS04 に登録された各種データや設定情報が初期化される旨、表示されますが、

OS アップデートの場合は携帯電話の設定が一部初期化されることを除き、各種データ及び設定情報は保持されます。

手順②の後、画面が暗くなり、「SD Downloader」画面が表示され、OS アップデートが開始されます。

6. OS がアップデートされたことを確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「端末情報」
- ② ベースバンドバージョンが「5014.1907.39」に更新されたことを確認します

バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順 5 に戻り、画面の指示に従って OS アップデートを実行し直してください。



●OS アップデート実行後の注意

- LISMO アプリ/LISMO WAVE アプリをご利用されているお客様は、IS04 Android2.2 専用 LISMO アプリ/LISMO WAVE アプリにバージョンアップする必要があります。詳しくは、パソコンからアクセスする場合 http://lismo.jp/is04_pc を、IS04 からアクセスする場合は <http://lismo.jp/is04> をご覧ください。
- OS アップデートにより、Eメール機能がアップグレードします。詳細については下記 URL をご参照ください。
IS04 OS アップデート トップページ <http://spf.fmworld.net/is04-22/>

《参考》


代表的なデータのバックアップ/レストア(復元)について

連絡先、Eメール(本文とアドレス帳)、ブックマーク、ATOKの辞書データを microSD カードにバックアップ/レストアする手順をご説明いたします。

OS アップデートは IS04 本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS アップデートを実行する前に、IS04 本体データのバックアップをおすすめいたします。

データのバックアップ


■連絡先

- ① ホーム画面で  →「連絡先」→ **MENU** →「その他」→「バックアップ(SDカード)」→「OK」

■Eメール(本文)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「設定」→「バックアップ」
- ② 「SDカードへ保存する」→「今すぐ実行する」

■Eメール(アドレス帳)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「Eメールアドレス帳」
- ② **MENU** →「バックアップ」→ブック(アドレス帳)を選択
- ③ バックアップが完了したら「OK」をタップ


※ 複数のブック(アドレス帳)が表示された場合、もう一度手順②を行い、すべてのブックをバックアップしてください。

■ブックマーク

- ① Web ページ表示中に **MENU** →「その他」→「設定」→「バックアップ」
- ② 「バックアップ」→「開始」
- ③ バックアップが完了したら「OK」をタップ

■ATOK の辞書データ

※ ATOK 用ユーザー辞書に登録がない場合、バックアップの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「ATOK」→「ツール」→「辞書ユーティリティ」
- ② **MENU** →「一覧出力」
- ③ 「場所」に保存するフォルダを、「名前」に保存するファイル名を指定→「OK」→「実行」


データのレストア(復元)

■連絡先

- ① ホーム画面で  →「連絡先」→ **MENU** →「その他」→「レストア(SD カード)」
アカウントは「本体(アカウント無し)」で登録されます。

端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

■E メール(本文)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「設定」→「バックアップ」
- ② 「SD カードから復元する」→「今すぐ実行する」

■E メール(アドレス帳)(閲覧のみ)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「E メールアドレス帳閲覧」
- ② 「バックアップデータ」を選択

※ OS アップデートが完了すると、Eメールの機能がアップグレードし、Eメールにおいて本体の「連絡先」を使用するようになります。

Eメールアドレス帳のデータは閲覧のみ可能となります。詳細については下記 URL をご参照ください。


IS04 OS アップデート トップページ <http://spf.fmwworld.net/is04-22/>

■ブックマーク

- ① Web ページ表示中に **MENU** →「その他」→「設定」→「バックアップ」
- ② 「レストア」→「開始」
- ③ レストアが完了したら「OK」をタップ

■ATOK の辞書データ

※ ATOK 用ユーザー辞書のバックアップがない場合、レストアの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「ATOK」→「ツール」→「辞書ユーティリティ」
- ② **MENU** →「一括登録」
- ③ 「場所」にバックアップ時に保存したファイルを指定→「OK」→「登録」

本紙で記載されている画面は、実際の画面と異なる場合があります。

「Internet Explorer」は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における登録商標または商標です。

本紙に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本紙では、(R)マーク、TMマークを省略して記載しています。

本紙では「microSDHC™ メモリーカード」および「microSD™ メモリーカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2011年10月第6版 発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株) 製造元:富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社